

第4号様式（第10条関係）

会 議 録（要 旨）

| | |
|--|--|
| 会 議 名 | 令和元年度第3回武蔵村山市市民協働推進会議 |
| 開 催 日 時 | 令和元年11月27日（水）午後6時50分～9時 |
| 開 催 場 所 | ボランティア・市民活動センター会議室 |
| 出 席 者 及 び 欠 席 者 | 出席者：田中委員、鮫嶋委員、瀬口委員、野崎委員、酒井委員、 金澤委員、島津委員、高尾委員、山田委員 欠席者：一色委員 市担当課：ごみ対策課 ごみ対策係長、減量推進係長 事務局：協働推進課長、協働推進課係長、協働推進課主事 |
| プレゼンテーション | 令和2年度実施事業提案団体による企画発表 1 審査方法について 2 プレゼンテーション |
| 議 題 | 採択すべき事業の選定について |
| そ の 他 | 次回の会議日程について |
| 結 論 (決定した方針、残された問題点、保留事項等を記載する。) | 協働事業提案制度令和2年度実施事業プレゼンテーション 新規提案団体によるプレゼンテーションを2団体、事業継続団体（2年目）による質疑応答を1団体実施した。 議題 採択すべき事業の選定について 3団体とも採択された。 その他 次回の会議日程について 1月の候補日を複数選択し、一色委員に予定を確認して確定させ、後日各委員委に連絡をすることとした。 |
| 審 議 経 過 (主な意見等を原則として発言順に記載し、同一内容は一つにまとめる。) (発信者) ◎印：座 長 ○印：委 員 □印：提案団体 ■印：市担当課 ●印：事務局 | ◎ プレゼンテーションについて、事務局からの説明をお願いします。 ● 事務局からプレゼンテーション方法の説明 質疑無し プレゼンテーション15分 質疑応答20分 継続の質疑応答10分 司会進行役：ボランティア・市民活動センター長 協働事業提案制度令和2年度実施事業プレゼンテーション 事業番号R1-1 団体名：MSP 村山サポートプロジェクト 事業名：むさむら ゴミ減大作戦 担当課：ごみ対策課 |

審 議 経 過

(主な意見等を原則として
発言順に記載し、同一内容
は一つにまとめる。)

(発信者)

- ◎印：座 長
- 印：委 員
- 印：提案団体
- 印：市担当課
- 印：事務局

～提案団体によるプレゼンテーション～

- チラシに「協働事業」以外に「MSP」の記載がなく市が発行しているように見える。
- 案の段階でお知らせ用に持参したもの。今後市担当課と内容を協議して配布する。
- ごみの分別を外国人にも教えているが、日本とは感覚が違うのか。
- カルチャーショックを受けた。欧米系より東南アジア系の方がごみの分別意識は低いと感じた。
- 学校でイベントを開催するときに合わせて、企画しているキッズ講座を行ってもよいのでは。
- 市担当課と協議していく。今後必要な取り組みだと認識はしている。
- チラシはまとめて配布するのか。
- シーズンに合わせて配布する。今の時期であれば放火に注意など。
- 市のごみ収集有料化はいつから開始予定なのか。それにより連携の難易度が変わってくる。
- 令和4年度から開始予定。MSPとの協働で広報等していきたい。
- 現在、出店者から参加費を徴収していないが、協働事業終了後はどう考えているか。
- 令和元年度の実施事業は宣伝として1年間徴収しないが、今後は参加費500円の徴収及びリサイクル化可能なごみの回収などを考えている。
- ごみ分別カレンダーの作成費が令和4年度計上していないが作成しないのか。
- 市内の工場では3年間で外国人の入れ替えがあり、ニーズが変わるため作成しない可能性もあり、予算に計上していない。

事業番号R1-2

団体名：LDIT シンジケート

事業名：中高生ダンスイベント JYOINTO (ジョイント)

～提案団体によるプレゼンテーション～

- 予算の収入で出演料500円を学生から徴収しているのか。
- その通り。
- イベントを大きくしていくと思うが、ダンスでけがをする可能性があるため、イベント保険への加入を検討した方が良い。
- そのようにする。
- 予算書に会場の借用料が計上されていないが、団体の自己負担で賄っているのか。
- 協働事業は無料で借用できると聞いていたため、計上していない。
- 会議室等はその通りだが、ホールは対象外である。減額措置はある場合があるので、確認する。
- 会員の人数が少ないが、これから増員するにあたって考えていること、現在の会員は20代中心となっているが、30代、40代でも入会できるのか。
- SNS等ミーティングやイベントの内容をアップしており、若い人はSNSを良く見ている。SNSを活用して募集していきたい。年齢は特に限定していない。

審 議 経 過

(主な意見等を原則として
発言順に記載し、同一内容
は一つにまとめる。)

(発信者)

- ◎印：座 長
- 印：委 員
- 印：提案団体
- 印：市担当課
- 印：事務局

- 団体概要に市外での活動地域有となっているが、具体的にどこで活動しているのか。
- 東大和市、立川市、昭島市、青梅市、瑞穂町でチラシ等配布している。
- イベントを開催して、学校側の反応はどうか。
- 出演校の先生からは、「今までそういったイベントはなかったのうれしい」といった声を頂いている。学校説明会のチラシ等配布といった積極的な活用もあった。歓迎してくれているところが多い。
- 高校では夏休みに部活動体験をして、行きたい高校を選ぶこともやっているが、そういった企画の予定はあるのか。
- 来年のJYOKINTOでは、オープニングに中学生と高校生のコラボダンスの発表を企画している。事前に高校生の考えた振り付けを中学生に教えるというもの。
- 実際に協働型となると、どこと協働するのか。
- LDITシンジケートはひとり親のママ同士の交流を図る事業も行っており、ダンスだけでなく起業系のイベントをふれあいセンターと共同で実施ということであれば、協働推進課になると考えている。
- ハンドメイド作家の会員がおり、4月にふれあいセンターで子供がいるママですぐに働きに行けない方を対象にイベントを計画しており、男女共同の方面では、その者が中心となって動いている。
- 活動の幅が広がった場合、対応はできるのか。
- 色々な人材はいるので可能(学習塾経営者、ネイリスト、ハンドメイド作家、ダンススクール経営者等)
- JYOKINTOの話を高校等に持っていく際に、私どものような新興の活動団体だけでは話を聞いてもらえないことが多々あったことが、提案した理由の一つとなっている。学校に関連することであれば、教育委員会との協働はできないのか。
- カリキュラムに組み込まれているとはいえ、武蔵村山高校であれば都立なので教育委員会は関与していない。中学生に関しては、ダンスに特化してということだと特定の学校でとなることが多いので、広域性が見込めないため、教育委員会と協働はあまり見込めないのでは。学力の底上げを前面に出すならまだつながりはありそう。
- 市内の中学校すべてにダンス部を作り、音楽会のダンスバージョンを作りたいと考えている。

事業番号R 1 - 3

団体名：地球や

事業名：国際Fesと文化交流

担当課：協働推進課

～提案団体によるプレゼンテーション～

- 役割分担で市の媒体、HPで参加募集となっているが、MSPの言うように外国人が多種多様になっている現在、何ヶ国語で対応させているのか、また、イベントに参加している外国人はどのくらいいるのか(スタッフや講師を除いて)。
- まずHPについて、特に対応しておらず日本語のみ。知り合いの団体に配る際は在籍の外国人に合わせた言語に変換して対応している。次に、イベントの外国人の参加率はアジア圏の方が多。ただし、出演者

の知り合いが多く一般の参加者はまだまだ少ないのが現状。

- 外国人の参加が多い方が国際交流として深まると思う、どんなイベントなら参加したいかなど、外国人向けのアンケートを市内の外国人社員の在籍が多い会社内で実施するのはどうか。
- MSPの日本語教室に参加している外国人と一緒にイベントをしたいと考えている。また、横田基地に知り合いがいるので、知り合いの外国人へ参加を呼びかけていきたい。モンゴルのホストタウンということで、小学生向けにモンゴルを知ってもらうためのイベントも増やしていきたいと考えている。また、毎月の料理教室を、中国やベトナムなどの在住外国人関連にしてみることも考えている。
- いろいろなイベントを開催しているが、会員のモチベーションはどうか。
- 例えば、料理教室で講師をしたインドの方と参加者がつながって、講師からオファーを頂くこともあり、国際交流になっていると感じる。逆に自分の興味があって選んだギリシャは不評だったため、うまくいかないと今度はどんなイベントにしようか考える。
- 現在は補助金に頼っている状況だと思うが、補助金が終わった後の活動費はどうやって捻出するつもりか。
- 独自に企画したイベントや参加イベントで販売をしたり、講師として報酬を頂くこともある。人の輪を広げて収入が増えるよう多方面で活動しており、まだまだ全ての経費を賄うことはできないが、団体としての収入は増えている。また、第2回の国際 Fes 音楽会では、マルシェを同時開催したので意外と収入が出た。料理教室に参加したゲストさんから次の講師がつながって、どんどん国際交流にもつながっていく理想通りの展開になっていっている。
- どういう形の料理教室なのか。先生の話をもみんなで聞くのか、みんなで一緒に作ったりするのか。
- その時々で違う。国の話がメインの時もあれば、料理がメインの時もある。
- 材料費から収入はないのか。
- 参加費はすべて材料代に充てるので、団体の収入になることはない。講師の報酬も別で支払っている。

議題 採択すべき事業の選定について

—審査過程非公開—

3団体とも採択する。

その他 次回の会議日程について

- ◎ 事務局より説明をお願いします。
- 前回会議でお知らせした、提案団体の減少を踏まえた新たな協働事業提案制度の検討について議題とする予定である。
なお、次回第4回会議の日程を事前に調整した、1月20日(月)、21日(火)、24日(金)、27日(月)、28日(火)のいずれかで2日候補日を決めていただきたい。

| | |
|--------------|---|
| | <p>◎ 21日以外は委員9名の出席は可能。後日一色副座長に伺いを立てて、連絡していただく形としたい。</p> <p>● そのようにする。</p> <p>◎ これをもって第3回会議を閉会する。</p> |
| 会議の公開・非公開の別 | <p>□公開 傍聴者：_____ 0人</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>一部公開</p> <p>□非公開</p> <p>※一部公開又は非公開とした理由</p> <p>〔 事業の採択に関する審査過程を明らかにすることで公正な事務を行えなくなるおそれがあるため。 〕</p> |
| 会議録の開示・非開示の別 | <p>□開示</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>一部開示（根拠法令等：武蔵村山市情報公開条例第8条第5号）</p> <p>□非開示（根拠法令等：_____）</p> |
| 庶務担当課 | 協働推進部 協働推進課（内線： 242 ） |

（日本工業規格A列4番）